

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域住民と合同でエレベーター使用不可能を想定し、地震、火災の避難訓練を行ったが、階段で入居者を移動させるにあたって困難であり、課題を残した。	階段において、職員と地域住民がスムーズに、早く、安全に入居者を避難することができるようにする。	1. 家族・地域住民・危機管理委員・職員で階段をスムーズに早く、安全に避難させられるように会議を設ける。 2. 会議で決定したことにおいて、職員は訓練をし、疑似体験にて安全であるか確認をする。 3. 事業者と地域と共通のマニュアル・規定を作成し定期的に避難訓練を合同で行う。 4. 25年6月に地域住民と合同訓練をする。	か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。